事業計画書　　　　　　　　　　　　　応募法人名

|  |
| --- |
| １　職員配置 |
| ①３職種（保健師等、社会福祉士等、主任介護支援専門員等）及び地域づくり担当の人選についての考え方や職員配置計画について明確に記載してください。 |
| ②退職、育休等で職員が欠員となった場合の対応方法について具体的に記載してく ださい。 |
| ③職員の資質向上や専門性向上に向けた取組みについて具体的に記載してくださ　い。 |
| ２　運営体制 |
| ①２４時間対応が必要となりますが、営業時間外の体制について具体的に記載してください。 |
| ②災害時の体制や対応方法について具体的に記載してください。 |
| ③市民や利用者等からの苦情に対する対応や策定方針について具体的に記載してください。 |
| ３　運営計画 |
| １．支援業務について（１）総合相談支援業務（家庭介護支援含む）　①ケース対応において、市や関係機関との連携強化が重要と考えていますが、連携を強化するためにどのようなことに注意すると良いと思うかご記入ください。※ ②事例１についての支援方法は別紙「事例シート①－１、２」にご記入ください。（２）権利擁護業務　①虐待の早期発見・早期対応は必須ですが、「虐待としてとらえていない」「通報することをためらった」「信頼関係が壊れる」など早期介入に繋がらないことがありますが、どうしたら早期介入が可能であるかご記入ください。 ※ ②事例２についての支援方法は別紙「事例シート②」にご記入ください。（３）包括的・継続的マネジメント支援業務　①介護支援専門員とのネットワークを構築し、相互の対応能力を高める体制をどのように整えるかご記入ください。（４）在宅医療・介護連携推進事業　①医療や介護に偏るのではなく、対象者にあった体制をどのように構築するかご記入ください。（５）生活支援体制整備事業　①地域のニーズや社会資源をどのように把握し、活動していくかご記入ください。（６）認知症総合支援事業　①本人や家族、地域において認知症に対する受け入れが難しく、協力が得られない場合が見られますが、認知症高齢者等を支援していくためにはどのような取り組みをしてくかご記入ください。※ ②事例３についての支援方法は別紙「事例シート③」にご記入ください。（７）地域ケア会議の実施に対する考え方　①地域ケア会議で出た個別課題を集約して地域の課題としてとらえていくことが必要ですが、どのようなときに地域ケア会議を開催し、その結果をどのように活かしていくかご記入ください。（８）一般介護予防事業　①介護予防の観点から、リハビリテーション職との地域への介入が求められていますが、どのような取り組みができるかご記入ください。 |
| ２　その他（１）包括業務のバランスについての考え方　①要支援者の人数が今後も増える見込みですが、予防のケアプラン作成業務が多くなることで、地域支援事業への取り組みが難しくなっています。地域支援事業を計画的に実施していくためにはどのような対策が必要かご記入ください。 |